

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		国際理解重点教育				所管	教育委員会 指導課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	40	計画事業名	国際理解重点教育の推進			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] あらゆる世代が生涯にわたって成長し輝くまちの実現 [施策] 6 未来を担う子供を育む教育の推進					[事業開始]	平成16年度		
							[終了予定]	-年度		
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	国際理解重点教育実施要綱						
	事業対象	直接の対象 : 区立中学校の2年生代表生徒 最終的な対象 : 区立中学校の生徒								
	事業目的	区立中学校における国際理解教育の推進にあたり、中学生をグラスサックセ市(デンマーク)に派遣し、海外における生活や学習及び相互交流などの直接体験を通して豊かな人間性を培い、国際社会において尊敬と信頼の得られる区民の育成をめざす。								
	事業内容 [H30年度]	<ul style="list-style-type: none"> 区立中学校2年生を対象として派遣生徒を募集し、所属校の推薦があった生徒に対し、教育委員会による選考を実施して派遣生徒を決定する。 事前研修会を経て8月下旬の一週間、デンマークのグラスサックセ市(デンマーク)に派遣。現地校を訪問し、生徒やホストファミリーと交流する。 派遣後に、事後研修会及び報告会を実施する。 								
委託の有無	一部委託	委託内容	旅行業務委託、翻訳業務委託、外国語講師派遣業務委託							
補助金の有無	なし		派遣生徒事前研修講師委託、通訳業務委託							
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度			
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率	
	活動指標	派遣生徒数	人	17	17	17	17	17	100.0%	
	成果指標	派遣先での交流事業数	事業	6	6	6	6	6	100.0%	
		事後報告会参加者数	人	180	158	212	196	180	108.9%	
	決算額 (単位:千円)				H28年度		H29年度		H30年度	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			8,802		8,753		9,045	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			3,299		3,100		882	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			8,627		8,626		8,936	
		総経費			176		127		109	
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			12,102		11,853		9,927		
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			510		510		510		
	一般財源(区負担額)			0		0		0		
課題及び今後の進め方	限られた人員の中で効率的に事業を実施できるよう努めているが、事前事後研修にかかる対応の負担は大きい。国際情勢、自然災害など現地での危機管理対策について、検討が必要である。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	国際社会に貢献できる区民を育成するために、海外における授業体験や現地の生徒やその家族と生活・学習等の相互交流を経験する機会を設ける必要がある。							
	効率性	3	交流事業の準備において、学校備品を有効に活用し効率的な事業執行に努めている。							
	手段の適切性	3	グラスサックセ市との姉妹都市交流事業の側面もあり、国際理解教育の推進にあたって、現在の手段は適切である。							
目的達成度	3	海外における生活や学習及び相互交流などの直接体験を通して豊かな人間性を培っており、派遣先での体験を報告会として学校・地域にも広めている。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
海外における授業体験や、現地の人々とのふれあいは、生徒にとって貴重な経験となっている。派遣生徒を含めより多くの生徒が海外の環境を疑似体験できる機会を新たに提供し、国際理解重点教育のさらなる充実を図る。						拡大		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		